

第110回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	現	金	過	不	足	当	座	預	金	有	価	証	券
受	取	手	形	売	掛	金	未	収	入	金	前	払	金	
仮	払	金	貸	付	金		当	座	借	越	支	払	手	形
買	掛	金	未	払	金		前		受	金	仮	受	金	
借	入	金	売			上	受	取	利	息	受	取	手	数
有	価	証	券	売	却	益	仕			入	支	払	利	息
通	信	費	保	険	料		有	価	証	券	売	却	損	雑
														損

1. 当期に額面 ¥ 100につき、¥ 95.50 で買入れた日和見筒井株式会社の社債のうち、額面総額 ¥ 5,000,000 を額面 ¥ 100につき、¥ 97.00 で売却し、代金は月末に受け取ることにした。
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. 仕入先との商談のため、従業員を京都まで出張させることとし、旅費の概算額 ¥ 50,000 を現金で渡した。
4. 現金の実際有高が帳簿残高より ¥ 30,000 不足していたため、かねて現金過不足勘定で処理しておいたが、その原因を調査したところ、通信費 ¥ 45,000 が記入漏れであること、ならびに保険料の支払額 ¥ 58,000 を ¥ 85,000 と誤記入していたことが判明した。なお、残額については原因不明のため、雑損または雑益として処理することとした。
5. 仕入先今川商店から販路拡張のための資金 ¥ 1,000,000 を、期間 6 か月、利率年 6%の条件で借入れ、利息を差し引いた残額について同店振出しの小切手で受け取った。